



かほく

ワークシート

問題

- ①75万枚の写真のうち、返却できたのは何枚ですか？
- ②写真の一枚一枚には、どのような記憶が残っているのか。二つ書きましょう。
- ③被災した写真の返却には、どのような意義があるのか、考えて書きましょう。

(中学生／朝の会10～15分)

出題者から

写真を見ると、その当時の出来事や感覚が鮮やかによみがえります。被災した方々にとって「思い出」は明日への活力にもなるものだと思います。佐藤さんたちの活動は多くの人を支えていると思います。

(日本新聞協会NIEアドバイザー・
仙台市高森中教諭 木下晴子)

共に歩もう



佐藤 勝紀さん(30)
宮城県山元町坂元
・ボランティア団体
スタッフ

東日本大震災の津波で被災した写真の返却活動に取り組む宮城県山元町のボランティア団体「思い出サルベージ」で、スタッフを務めています。今月10日に町内で仲間と開いた返却会には、震災で地元を離れた方も東京など遠方から

写真返却続けたい

来ていました。震災から7年が経た中で思い出を探す姿を見て、一枚一枚に楽しかったことや大変だったことなど多くの記憶が残っているのだと改めて感じました。

回収した75万枚のうち返却できたのは44万枚です。写真は町役場隣のふるさと伝承館で常設展示しています。一枚でも多く返せるよう活動を続けたいと思います。